

子どもの安全確保に関する緊急声明

令和元年5月8日に、滋賀県大津市内の県道交差点において、歩道上で信号待ちをしていた園児等の集団に交差点内で衝突した自動車が入り込み、園児2名が死亡、1名が重体、保育士を含む13名が重軽傷を負った大変痛ましい事故が、また5月28日には、川崎市で小学生が通学途上で殺傷事件に巻き込まれるという事件が発生した。将来世代を応援する私たちも深い悲しみを覚える。心より御冥福をお祈りするとともに被害に遭われた皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

日頃から、私たちは各関係機関とともに、交通事故防止や犯罪から子どもを守る取組に地域をあげて努めているところであるが、今般、この痛ましい事故や事件が発生したことを重く受け止め、これまでの取組を見直さなければならないとの危機感を共有するとともに、改めて、将来を担う大切な存在である子どものかけがえのない命を社会全体で守っていくとの認識で一致した。

このような悲劇が二度と繰り返されることなく、子どもが、未来に夢を持って安全に安心して健やかに育っていくことができるよう、政府に対し抜本的な対策を求めるとともに、社会全体で将来世代を支援する仕組みを構築することを目的に団結した私たち17県の知事自身が先頭に立って、子どもの安全確保に向けた対策に全力で取り組む決意である。

令和元年(2019年)6月1日

日本創生のための将来世代応援知事同盟